

第11回

らくらく 経済学入門 試験対策講座
第11回 全3コマ
使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

講師 茂木 喜久雄
収録：13:30~16:30
サクシード

P85
ISパナ入論
<45°分析>

→ 内需

$$Y^D = C + I + G + X - M$$

$$Y^S = C + S + T$$

$$Y^D = Y^S$$

$$C + I + G + X - M = C + S + T$$

$$(S - I) + (T - G) = (X - M)$$
 ↓ ↓ ↓
 民間収支 財政収支 貿易収支
 ⊕ 0 ⊕

パイプ=ジョン・パイローチ

$$Y = C + I + G + X - M$$
 内需

$$Y - \text{内需} = (X - M)$$
 貿易収支

改訂版、洋泉社版をお使いの方はこちらの枠ページを参照してください。

らくらく 経済学入門 試験対策講座
第11回 全3コマ
使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

講師 茂木 喜久雄
収録：13:30~16:30
サクシード

P210 P220
為替レートの調整

IS-LM
45°分析 貨幣財 (IS-LM-BP)

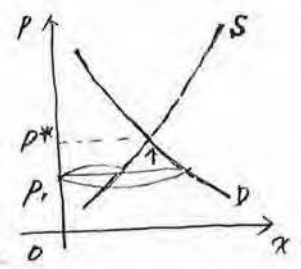
為替レート
 $\$1 = 100円$
 $\$1 = 120円$
 自動的に調整される <古典派>

邦貨レート
 $\$2 = 120円$
 $\$1 = 100円$

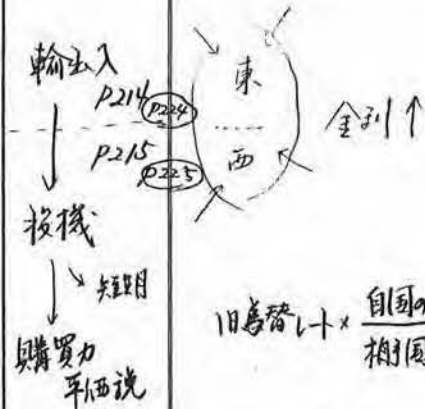
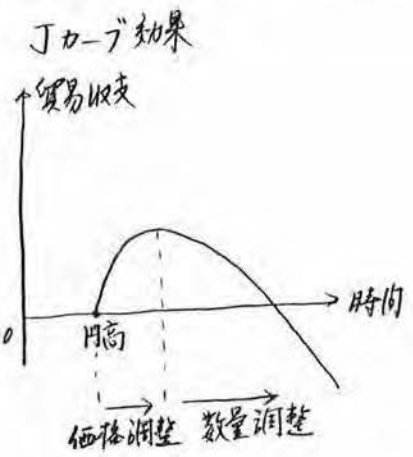
① 輸入↑ → 国内需要↑
 ⇒ 円安
 ② 円安 → 貿易収支赤字 (輸入↑)
 ⇒ マネーサプライ減少 → 価格↓ (貨幣数量説) (MS ↓ PL)
 ③ 輸出品の価格↓
 ⇒ 輸出↑ → 国内供給↑
 ⇒ 円高 → 改善

P214
 (P224)

理論
 ◎ 自動的調整
 ワルラス的価格調整
 マカズム
 価格 → 数量
 調整 調整
 (為替レト) (輸出入量)
 マーシャル・レーナーの
 安定化条件



実際
 マーシャル・レーナーの安定化条件は
 短期では成立せず
 <数量調整ラグ>
 P215 ① 長期契約
 ② 占有率
 (シェア
 差別化)



旧為替レト × $\frac{\text{自国の金利}}{\text{相対国の金利}}$ = 新為替レト

120円 × $\frac{105\%}{110\%}$ = 114円

アメリカ	日本
1.5%	5%
120円	120円

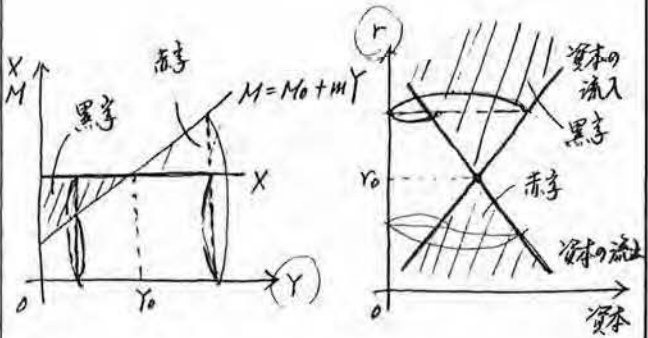
4
 ↓
 ドルの価値が
 下がっている

P220
P232
IS-LM-BP
分析

$$\text{国際収支 (BP)} = \begin{matrix} \text{財} & \text{貨幣} \\ \text{经常収支} & \text{収支} \\ \text{(貿易収支)} & \text{ } \end{matrix} + \text{ } = 0$$

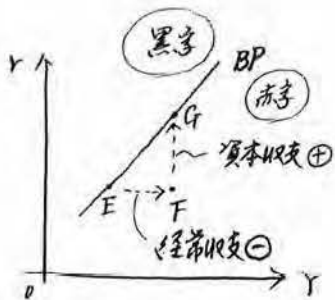
$$X - M \quad k$$

经常収支
→ Yに依存

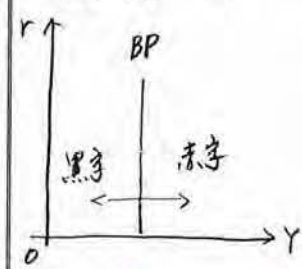


資本収支
→ rに依存

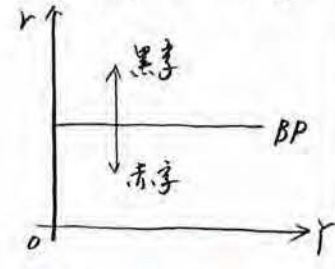
P221
P233
BP曲線の
導出



① 垂直なBP曲線
<資本移動ゼロ>



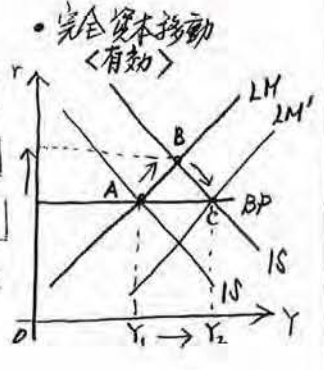
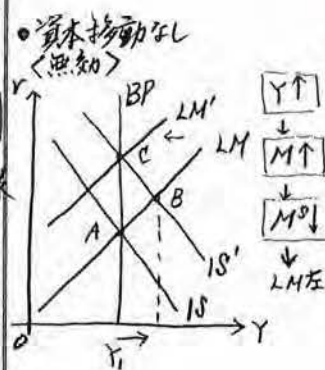
② 水平なBP曲線
<完全資本移動>



マンデル=フレミング・モデルは、
Unit-4で詳しく行います。

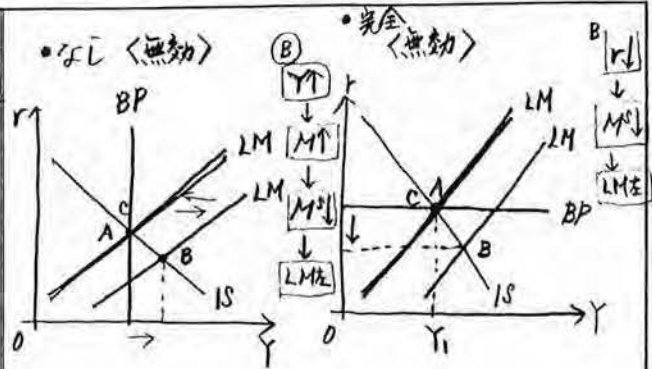
P222
P234
↓
財政・金融
政策

固定相場制
↓
財政政策

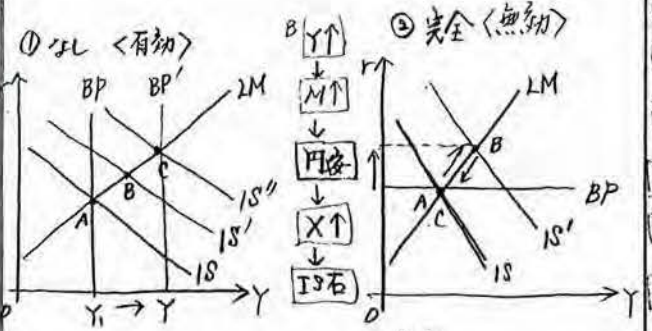


r↑
↓
M↑
↓
LM右

固定相場制
金融政策

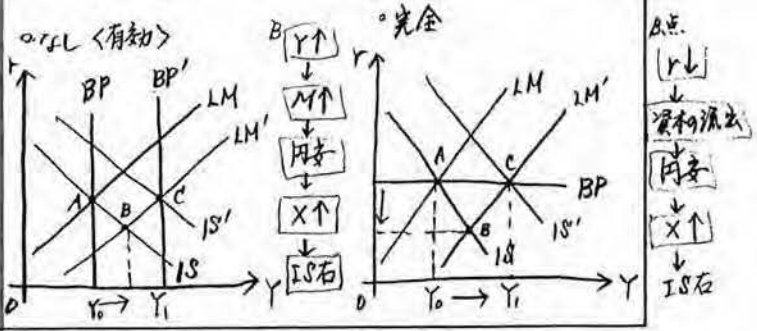


変動相場制
円高円安
BPは自動調整



P224
P236
財政政策

金融政策
P225
P237



P232
P244
国民経済
計算

国民総生産
(GNP)
日本人の所得合計

